

亀田郷一斉清掃活動

令和5年6月4日(日) 午前9:00から亀田郷地区(地区内13箇所で同時に実施され、当会員は親松排水機場周辺に参加)で行われた、亀田郷不法投棄対策連絡協議会(事務局:亀田郷土地改良区地域課)主催の亀田郷一斉清掃活動に1,060人(うち会員は3人)参加しました。

急速に都市化が進行する亀田郷地区では、ゴミの不法投棄によって、地域環境の悪化や営農の支障となっております。特に住宅化が進んだ国営造成施設の親松排水場周辺では、施設能力の発揮や維持管理上の面から問題が顕在化しております。

この為、関係機関などで対策連絡協議会が結成され、平成16年から自治会組織やボランティア、地域住民によって地域内一斉の清掃活動が展開されて来ました。

当日は台風2号の影響で心配された天気ですが朝から晴天で、集合場所の親松排水機場前の公園には多くの参加者が集結しました。

コロナ禍で数年間中止されていた活動前段の全体集会を受けた後、早々に機場周辺並びに基幹排水路沿いの公道の清掃活動が行われました。

近年の美化意識の高まりもあり、ゴミの量は年々減少している様ですが、相変わらずコンビニ袋や、タバコの吸い殻そして、空き缶やペットボトルなどの生活ゴミの不法投棄が目立った状況でした。



久々の集会後の参加写真



“OB 彦三会員”と当該会員



清掃活動の状況



活動成果